

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム小国あいあい

作成日: 令和元年 6月 20日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は、行事や事故報告だけでなく、事業所の課題についての意見交換や継続的な検討の場となることが望ましい。家族にも会議に関心を持ってもらい参加してもらえるよう議事録を開示するなど、事業所の取り組みを外部に公表する仕組みづくりに期待したい。	・運営推進会議は、行事や事故報告だけに留まらず、事業所の課題について出席者で検討する場とする。 ・ご家族に関心を持ってもらえるように議事録の開示方法を検討する。	・事業所の課題を毎月のユニット会議で確認し、その内容をもとに運営推進会議参加者と意見交換を行い記録に残し、継続的に検討できるようにする。 ・ご家族も参加できるイベントなどを行ったり、面会時に声掛けを行い、職員と家族の距離感を縮めるとともに議事録開示の案内を行う。	10ヶ月
2	10	意見箱は設置しているが、活用にはいたっていない。満足度調査など匿名性が確保できるよう配慮した中で、利用者や家族からの意見を把握し、サービスの向上につなげていくような仕組みづくりに期待したい。	・意見箱の活用方法を検討して実施していく。 ・満足度調査を行い利用者や家族の意見を全職員で確認しサービス内容を検討する。	・面会時意見用紙をお茶と一緒に持ちし、ご意見あれば帰りに箱へ入れていただくような工夫を行う。意見箱の設置場所を検討。月に1回のユニット会議で意見箱の内容を話し合いサービスの向上に役立てる。	10ヶ月
3	23	日々の気づきをタイムリーに記録し、職員間の情報共有が図られることが望ましい。利用者の思いや暮らし方が一目でわかるようシートを工夫したり、把握した思いや以降を介護計画に反映するなど、より一人ひとりに応じた個別の支援が実施されることを期待したい。	・日々の気づきの共有ができるような記録を検討する。 ・個別支援を行いやすいようなアセスメントシートの見直しを図る。	・各ユニットにスタッフが気楽にかけるような気づきノートを設置する。 ・センター方式C-1-2をアセスメントシートに付け足し、今後アセスメントシート内容を改善し検討する。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月